

# 平和行進・世界大会代表派遣活動交流ニュース

発行：原水爆禁止国民平和行進中央実行委員会事務局

電話:03 - 5842 - 6031 FAX:03 - 5842 - 6033 Eメール：antiatom55@hotmail.com

2017年  
6月22日  
発行

## 昼休み「折り鶴サロン」で楽しく交流しながら 原水爆禁止世界大会に持って行く折り鶴を作成



国土交通労組の本省支部は、今月水曜日のお昼休みに「折り鶴サロン」を開いています。

お弁当やお茶、お菓子を食ながら、原水爆禁止世界大会のときに持って行く千羽鶴をしこしこと作成中。今日は航空局分会のなかまたちが集まっていました。執行委員のMさんは「みんな忙しいので、集まるのが大変。でも折り鶴サロンは気軽に集まれるし、楽しく交流できるし、平和を願う行動にもつながる。一石三鳥です」と語っていました。結構、折り鶴に四苦八苦しながら、みんなそれぞれの鶴を仕上げました。(山本由里子)

### 【新潟】山形県から行進引き継ぎ 署名 1000 人分達成



2017 年原水爆禁止国民平和行進・北海道→東京コース（日本海側）が 6 月 19 日、山形県から新潟県へ伝達。引き継ぎ式には全体で 70～80 人が参加。青年リレー旗も出発。村上市の山北支所、朝日支所、神林支所、荒川支所ではいずれも支所長が出て来て激励のご挨拶。名物のニシンが干してある城下町を行進し、村上市役所では副市長と議長からも率直な激励のご挨拶をいただきました。

次いで関川村と胎内市も訪問。ここでも温かい出迎え、ご挨拶をいただきました。関川村では、数年前まで新潟県被団協の「新友会」で会長だった南さん（92 歳？）も参加しており、ご挨拶をいただきました。新潟市に比べると少し田舎のこれら地域は、自治体の反応も、また平和行進の傍らでの「ヒバクシャ国際署名」にも素直にフレンドリーに応じていただけだという印象です。

この日は新発田市まで到達して終わり。平和行進の傍らでやった署名は今日、区切りの 1000 人分を超すことができました。(新潟県原水協代表理事・赤井純治)

とくみの写真や記事を [antiatom55@hotmail.com](mailto:antiatom55@hotmail.com) までお送りください。